

水路クラックの簡易補修を支援する技術

【概要】

経年劣化によりクラック等が原因で漏水が発生している。幅50～150cm程度のコンクリート水路において、誰でも簡単に補修ができる材料及び技術について情報交換を行う。

【現状】

現在、京都市から土地改良区等の農家団体に補助金を交付し、業者発注による水路補修を主に行っている。場合によっては、農業者自らが農業用水路の補修をおこなっている。いずれの場合も、補修しても漏水が発生するケースが多い。

水路クラックの簡易補修を支援する技術

【課題】

補修の実施者が、専門業者、農業者にかかわらず、一定の施工精度が保たれること。

また、特殊な資機材を用いず施工ができること。

【条件】

- ・ 幅50～150 c m程度の比較的小さな水路
- ・ クラック幅は1～2mm程度
- ・ 自治体職員や農業者が自ら作業できること
- ・ クラックの伸縮に追従する柔軟性がある材料
- ・ 材料の保管も一般的な倉庫で可能なもの

水路クラックの簡易補修を支援する技術

農業者が重要視している点

- 施工条件
 - 小ロット（小規模，分散）
 - 水路表面（ドライ or ウエット）
- 求める条件
 - 確実な止水
 - 効果の持続性
 - 安価な材料
 - 取扱いやすい材料
 - 簡単な道具での施工



水路クラックの簡易補修を支援する技術

使用材料の事例

① 特殊セメント

各種メーカーから市販されてポリマーセメント等を用いてのクラック補修や断面修復

② 2液混合型コーキング材

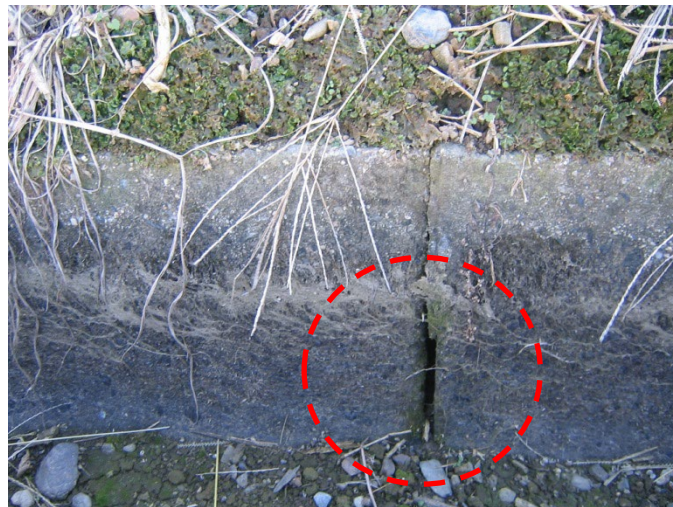
主剤，硬化剤を混ぜ合わせた材料を用いて，目地やクラックに充填

③ 接着型テープによる簡易漏水補修

耐久性，伸縮性を兼ね備えたテープを目地やクラック部分に張り付けて使用

水路クラックの簡易補修を支援する技術

① 特殊セメント



ポリマーセメント



モルタル

水路クラックの簡易補修を支援する技術

② 2液混合型コーキング材



混合型コーキング材



ジックシール

水路クラックの簡易補修を支援する技術

③ 接着型テープによる簡易漏水補修

